

# あおぞら



NPO 法人 あいかわ工房  
 広報 VOL.40 2017.07.01  
 編集 あいかわ工房編集委員会  
 発行責任者 熊谷直丈  
 ホームページ あいかわ工房 [検索](#)  
 TEL 046-281-1157



## 浅草寺

千四百年ほど昔に隅田川のほとりに住む兄弟の漁師の網に仏像が掛かりました。兄弟は仏像を川に返して別の所で網を曳いても仏像だけが何回も入るので、その日は漁をやめて仏像を持ち帰りました。土地の長おきに見て貰うと、

聖観世音菩薩 ということが判って、  
おき はじのなかと

この長 土師中知 が自分の家を寺に改めて、観音様の礼拝供養に一生を捧げられたそうです。

寺も門も何回かの火災で焼失、再建を繰り返して、現在の形になっています。

雷門は現在のパナソニック、松下電器の創業者 松下幸之助 さんの寄付で出来たそうです。

この写真は雷門の前の道路を挟んで斜めに出来た浅草文化観光センターから撮影したものです。

今回の屋外研修では時間が無くて、仲見世の途中までしか行けませんでした。全体はこのようになっていきます。

雷おこし・芋羊羹・人形焼き など有名な、お土産屋さんも並んでいましたね。

昔は海がすぐ近くまで来ていたので、活きの良いお魚が上がつて、お寿司屋さん 天ぷら屋さんおきが繁盛したのでしょう。今も古いお店が沢山あります。

インターネットで浅草が紹介されているので、外国のお客さんが多くて、皆さんもびつくりしましたね。

## 第 11 回通常総会

5月13日(土) 11時

通常総会を開催し、全議案は  
可決成立致しました。

来賓に

小野澤町長

小島町会議長

馬場県会議員

萩原社会福祉協議会長

大貫民生部長

後藤福祉支援課長

鳥居専任主幹

の皆様をお迎えして励まし  
の祝辞を頂きました。役員任期満了の年で理事・監  
事全員が再任されました。

理事

瀧 亀久男

熊谷直丈

成井清子

諏訪部 勲

佐藤明美

神田政晴

監事

小幡庄市

新井定夫

各企業様から頂いたお仕事を利用者の皆さんが作業された結果 8,856,841 円の売上げがありました

この金額を、材料費などの経費を差し引いて 8,283,916 円を皆さんに工賃として配分しました

28 年度の皆さんの勤務日数は延べ 4,825 人で

延べ勤務時間は 26,255 時間でした

結果 平均した時間給は 316 円となりました

神奈川県全体の平均時間給は 27 年度 185 円県央地域は 152 円でした

27 年度のあいかわ工房の平均時間給は 308 円でした

皆さんへの工賃が少しでも多く支給出来る様に、工賃向上計画を立てて努力していますが、単価の良い仕事は重量が大きかったり、難しさがあるので数量で稼げる仕事になってはいますが、専用の工具や治具を開発することでより効率的な仕事出来る様に研究しています

前年度には隣の土地を理事の成井様が駐車場として整備して貸して頂いたことで、送迎者・職員の通勤用の車両を集約でき、事業所付随の駐車場は一時避難場所として、入出荷のスペースとして活用できるようになりました

あいちゃんマークの入った缶バッジの製造販売を始め、好評を頂いています、名刺への点字印刷も始めました





## 春の屋外研修 浅草・東京スカイツリー 見学



浅草ビューホテルで特製のランチ

ともしび号 高度な機能です







スカイツリーの中はとても混雑していましたが  
エレベーターの速さにビックリ!!



高速道路から見た永代橋とビル群



©愛川町

冬晴れの日には富士山も見えます 平成 27 年 12 月





誕生日会  
毎月ご希望で、図書券  
かクオカードを差し上げ  
ています。

HAPPY BIRTHDAY



HAPPY BIRTHDAY



HAPPY BIRTHDAY



HAPPY BIRTHDAY



安全は綺麗な職場から

©愛川町



### 職員研修

6月18日(日) 職員研修を行いました。横浜の開港記念会館の会議室を借りての研修で、歴史のある雰囲気な建物でした。当日は午前中に、障がい者協議会の事務局の皆さんが来て下さり、色々なアドバイスを頂きました。有難うございました。



終了後は、桜木町駅前のビルのレストランで食事をしました。MM21の夜景が見える場所で、楽しく研修を締めくくることが出来ました。

愛川町障がい者協議会が27年度に発足しました。

厚木保健福祉事務所・厚木児童相談所・愛川町の医療機関・厚木公共職業安定所・養護学校などの関係機関・医療機関・就労機関・教育機関更に障がい者4団体・施設事業所4事業所・相談支援事業所・社会福祉機関・の皆様と町の福祉支援課が主体となった事務局の皆様で構成されております

2年の会長任期をあいかわ工房所長の熊谷が務めさせて頂き、今年度から更に2年のご指名を頂きましたので、微力ながら務めさせていただきます

事務局の皆さんのお陰で、今まで存在は知っていてもどんな所なのかどんな活動をしているのかが分からなかった事業所や団体の活動を知ったり、交流活動が出来て大変勉強になっています

毎月開催されるMKS(見たり・聞いたり・喋ったり)では、各事業所でメンバーが固定されずに参加されるので毎回新鮮な楽しさと、夫々に持たれた力・悩み・遣り甲斐・プライドなど参考にさせて頂いております。

### 障がいの理解について

あいかわ工房には現在26名の方たちが登録されています。

知的障がいの方・精神障がいの方・両方を併せ持たれた方・知的と身体障がいを併せ持たれた方が13名いらっしゃいます。

身体障がいの方・高次脳機能障がいを併せ持たれた方・難病を併せ持たれた方が13名いらっしゃいます。

毎日の送迎車への乗降、作業室内での移動や工具の扱いなど、片時も目を離すことが出来ません。

日中活動の場ではサポートさせて頂いておりましたが、在宅中や外出中の災害や事故には大変なことと思います。

周囲の方、近隣の方とのお付き合いやお願いが、そのような時にとっても大切です。

多くの皆様に障がいを理解して頂きたいと思っております。でも一口に障がいと云っても、当所に来られている方の様にいくつもの障がいを併せ持たれていたり、個人の特性など皆さん違いますから、少しでも機会を作って行きたいと思っております。

そのような機会には是非皆様のご協力を賜りたいと思っております。宜しくお願い致します。

熊谷